

日暮里護幼會設立に就いて

東京府社會課囑託 佐藤智孝

最近社會事業が諸所に起つてまゐりましたが、その根本ともなるべきものは、兒童保護事業であると思ひます。

それならば、兒童保護事業とは如何なるものであるか云へば、第一に、妊産婦保護から始まつて、乳兒保育、幼兒保育、更に進んでは義務教育、職業教育まで及んでゐるのであります。

社會事業に研究を積んで居られる學者達の中でも、此種の事業のどれを先にし、どれを後にするといふ事は斷定されてゐませんし、私共のやうに實行家でもどれから始めてよいかは、容易にわからぬのであります。

社會事業は、社會生活の上に劣敗者を出さないやうにするのが、その眼目でありますから、その爲めには、社會生活の劣敗者となるべき原因をたどつて、其を防ぐのが必要であります。

この原因には、先天的なるものと、後天的なるも

のとありますが、遺傳の如きは先天的原因で、生れてからの環境の如きは後天的原因であります。學者達の間でも、先天的原因を重大視する人もあれば、後天的原因を重大視する人もあります。私としては、兩者とも重大な關係があることは、實際多くの兒童に接した上から、よく解ります。

是等の原因を失ふには、先天的なもの、人力の及ばない事でありますから、優生學の方から云へば、殺してしまふ方がよいのでありませうが、人間を殺すといふ事は、人道と宗教から見れば、忍びない事であります。それ故、先天的原因はせん方ないとして、後天的原因を矯正してゆくのが、兒童保護に従事する人々の仕事であります。

後天的原因を如何にして改めて行くか云ふに、それは兒童の環境を改めるより外はないのであります。一人／＼の環境を變へることは、現在の社會組織の設備では不可能でありますから、止を得ず、環

境をかへる設備をして、今ある家庭から空氣の違つた所へ、一時間なり二時間なり、なるべく餘計に兒童を置く事にします。

この意味で、去る十一月六日、日暮里幼護會なるものが設立されたのであります。

この會の第一着の事業としては、兒童遊園地を計畫する事でありませう。日暮里は貧民階級の住んでゐる所ですから、従つてよい兒童がゐませんが、中でも不良少年に陥り易いのは、紙屑拾ひを業としてゐる者の子供であります。これ等は全く後天的原因の著るしいものであります。親が紙屑拾ひに出かける時、小さい子供を獨り家に置き放してゆくわけにはゆかず、いつも一緒に連れてゆきます。そして、留守の家とか、人の見てない家があると、子供をおだて、干してある洗濯物などを、かつさらひをさせるのです。子供にぬすませれば、見つけれられた時は、親が知らぬ顔をして子供をわざと叱つたりすると、見つけた人も小さい子供の事として許してくれませう。もうひとつは、大きな籠を背負つて紙屑拾ひの親よりほかつさらふのに動作が敏捷に出来るからで、この二つの理由からして、子供はかつさらひ

を仕込まれて、これが犯罪の發芽となり、自然に不良少年になるのであります。

それで、日暮里のやうな所に、兒童遊園地を經營すれば、紙屑拾ひ等の業をしてゐる親が、子供をつれて外出せずともよくなり、子供は楽しく有益に日を送ることが出来るだらうと思ひます。これが環境を改むる一つの方法です。

先天的原因を調査するには理想的に云へば、一人一人の兒童にメンタルテストを行ふ事が必要であります。現在、託兒所とか、幼稚園、小學校等に於ても、メンタルテストを實行してゐる所は殆んどありません。この爲めに、先天的に精神上に缺點のある兒童を少しも知らずに、普通兒童の間にまかせて同様の取扱ひをしてゐるので、其の兒童自身もひどく虐待され、教師も大いに難義してゐるのを見ることがあります。幼兒の教育に従事する人々は、メンタルテストを行ふだけの實力を養つてゐて欲しいものです。

我國に於て兒童保護は以前から實行はされてゐたでせうが、兒童保護と云ふ聲が急に大きくなつたのは、極く最近のことでありませうから、せん方ない事

かも知れませんが、児童の生活状態を調査した統計等が、誠に不足なのであります。小學校への就學統計と云つたやうな、つまらないものしかありません。それで、児童の生活状態が少しも判断出來ず、何から先きに改良したらよいかは、私一人でなく、社會事業に従事する人々は、大抵迷うてゐることと思ひます。

このやうな缺點を救ふには、各地方の自治團體、町村の有志者とか、教育者とか、共力して、一面児童生活を調査すると共に、一面に於ては児童一人一人を保護してゆくやうにしたらよと思ひます。かうして、児童保護思想の普及をはかり、義務教育を出来るだけ有効にし、更らに職業教育の機關を設備させます。これが現在の我國の制度では、比較的利ある方法と思はれます。

○神戸より

神戸では市立の幼稚園は只今のところ神戸、楠、兵庫の三つであります。何うしたものか幼稚園は貴族もしくはお金持のみの機關であると云つた風な考

へを持つ市民が未だに多いのは遺憾である……云ふので市の當局は明年度から月三圓の保育料を二圓に引下げて少しでも多く園児の入つて來るやうに仕向けると共に新川の私立清風幼稚園に補助金を與へて之を無料幼稚園とし又番町児童教化の一法として西野校の児童を明年度から水木、御藏、長田の三校へ分散させる事になつてゐますので、其の不用となつた西野校を園舎として此處にも市立の無料幼稚園を營む事となりました、つまり市の當局は幼稚園の民衆化を企て、そして先づ第一に新川番町などの幼兒に此の恩恵を及ぼさうと云ふのです、それが爲め明年度の幼稚園費は今年度(三萬三千六百餘圓)より一萬四千圓を増計されて居るさうです。

○編輯室より

○年があらたまつて、あたりが急に春らしくなりました。大正十一年！この年に我が幼兒教育界には如何なることが企てられることとせう。去年にも増した各方面の活躍を期待してゐます。

○本會の倉橋主幹は遅くも四月頃には御歸朝の筈です。また私達に新しいお話、珍しいお話を澤山にして下さること、思ひます。お留守中の淋しさにひきかへていかに賑やかな氣分が私共の間にたふふこととせう。